

令和3年度
大海小学校だより

11月号

おおみ

令和3年10月28日

校長 喜多 由紀

「完成できたことに感謝」

運動場の木々も美しい秋色に染まってきました。まだポロシャツの子もいますが、いよいよ、大半の子どもたちが長袖の制服に衣替えする季節となりました。

さて、二年目となった通学路のトンネルアートを、今年もアフリカンペイントアート作家のSHOGENさんの指導と励ましをいただきながら完成させることができました。新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら様々な学校活動を進めており、子どもたちに絵を描かせてあげることができるか、不安を抱えながら準備してきました。しかし、(株)日本ペイント様をはじめ、

保護者の皆様、地域の皆様、卒業生の皆さん等、多くの方々に大きなご協力と支援をいただき、高学年の大海っ子たちが、四季の行事の絵をのびのびとトンネル壁面に描くことができました。本校は、「よく考え 笑顔で 元気な 大海っ子」の育成を目指していますが、描き上げた絵は、自分たちだけでなく地域も明るく元気になるようによく考え、協力しながら仕上げた作品になったと思います。大事な「ふるさと大海」のために力を合わせて活動できたことは、子どもたちにとって、これからも大きな心の支えになると思います。今まで大海小トンネルアートプロジェクトに関わっていただいた多くの皆様方のご厚意に感謝申し上げます。ぜひ、お時間がありましたら中沼のトンネルを通ってみてください。

また先日21日に、校内マラソン大会を行いました。多くの保護者の皆様や地域の皆様方から沿道で声援をいただき、大海っ子たちは、自分の目標を目指して最後まで走り抜くことができました。ありが



とうございました。11月は、保護者の方や地域の方々に、子どもたちの様子を見ていただける学校公開週間（1日～6日）があります。まだ、新型コロナウイルス感染予防を意識しながらですが、子どもたちは、できることを一生懸命にしようと前向きに頑張っています。ぜひこの機会にご覧いただければと思います。地域の方々の作品を展示するおおみフェスティバルも同時開催します。お忙しいとは存じますが、気軽に足をお運びくださいますようお願いいたします。



11月の生活目標・・・『ありがとうの気持ちを伝えよう』

10月は、人の気持ちを考えた温かい言葉かけ（ふわふわ言葉）ができるように取り組みました。11月は、優しくしてもらっている友だちや仲良し班のメンバー、お世話になっている方々に、日頃の感謝の気持ちを伝える活動に取り組みます。教室前に掲示した「ありがとうの木」に、ありがとうの気持ちを伝えるカードを貼っていきます。心のこもった行動や言葉かけで、きっと、ありがとうカードで木がいっぱいになると期待しています。

11月の学習目標・・・『友達の見解につなげて話そう』

- ①友達の考えを最後まで聞く ②自分の考えと自分の考えを比べる
③考えたことや感じたこと、思ったことをつなげて話す ④自分と学級全体の学びを深める

朝学習やPT（昼学習）で、『話す』『聞く』について、様々な学習活動に取り組んでいますが、今月は、これまでつけてきた力を活用して、さらに『つなげる』学習へとステップアップします。

